

令和7年度【女子特別】東海連合審査会 実施要項

1. 主 催 公益財団法人 全日本弓道連盟
2. 主 管 東海弓道連盟連合会・一般社団法人愛知県弓道連盟
3. 日 時 令和 8年 2月 28 日(土)入館及び審査開始時間等は後日連絡(地連宛)
受審者の明細が決まり次第、入館(受付)／行射時間を改めてご連絡致します。
4. 審 査 会 場 日本ガイシスポーツプラザ弓道場
〒457-0833名古屋市南区東又兵ヱ町 5-1-5 TEL 052-614-6211
J R東海道本線「笠寺駅」下車、連絡橋で徒歩約5分。
J R「名古屋駅」から名鉄名古屋本線利用の場合「本笠寺駅」下車、徒歩約15分。
5. 審 査 種 別 初段 ～ 五 段
6. 受 審 資 格 (1)中日本15府県弓道連盟に所属する女子会員
(第57回全日本女子弓道大会(中日本の部)への参加有無を問わない。)
(2)令和7年9月27日までに現在の段位に合格したもの(現有段位認許後5ヶ月経過した者)。
7. 審 査 方 法 (1)行射の審査及び学科審査(筆記)の総合成績により可否を決定する。
(2)初段～四段は弓道衣を着用。
(3)五段受審者は和服を着用(本座で襷掛けを行う)。
8. 学 科 審 査 下記2問の課題について自筆レポートを提出
【レポート課題／添付の学科試験答案用紙に自筆】
《初段問題》
【問1】「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、
「歩き方」を説明しなさい。
【問2】弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
《弐段問題》
【問1】「執弓の姿勢」について説明しなさい。
【問2】あなたが審査を受ける目的について述べなさい。
《参段問題》
【問1】「射法・射技の基本」を列举し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」
について説明しなさい。
【問2】弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。
《四段問題》
【問1】「詰合い・伸合い」について説明しなさい。
【問2】「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。
《五段問題》
【問1】「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。
【問2】「介添えの心得」について説明しなさい。
9. 申込締切日 令和8年1月28日(水)必着 府連締切:令和8年1月19日(月)必着

10. 申 込 方 法 (1)所定の申込書に記入の上、学科レポートを添えて下記11.へ申し込むこと。
 (2)審査料は現金書留または下記12. に振り込むこと。
 (3)本連盟受付以後、個人的理由による欠席の場合、審査料返還は行わない。
 (4)地連会長認証印及び支部長印を押印の上、地連単位にまとめて申し込むこと。

11. 申 込 先 〒565-0826 吹田市千里万博公園6-5 大阪府弓道連盟 宛
 TEL 06-6318-5112 Fax 06-6318-5112

12. 振 込 先 ゆうちょ銀行 振替口座 00940-5-108998 加入者名 大阪府弓道連盟

13. 受審料及び登録料

段位	審査受審料	全弓連登録料
初 段	2,050円	3,100円
弐 段	3,100円	4,100円
参 段	4,100円	5,100円
四 段	5,100円	6,200円
五 段	6,200円	10,300円

14. 注 意 事 項 (1)審査申込書には、必ず氏名にフリガナ、性別、生年月日、満年齢、住所、ID番号
 電話番号を楷書で記入すること。(PC入力可、全弓連指示通りに記入すること。)
 (2)審査申込書はタイプアップ可とするが、氏名は必ず自筆し押印のこと。
 (3)現在の段位、及び認許年月日は正確に記入すること。
 (4)虚偽の記載があった場合、審査無効となることがあるので正確に記入すること。
 (5)立射の受審者は、審査申込書に赤字で「立射」と記載し、地連会長が承認する。
 (6)学科試験答案レポートは、添付(A4サイズ)の用紙に自筆にて作成すること。
 (7)事前に立順を発表し時間差受付とするので、必ず指定時間に受付をすること
 (8)受付可能時間には制限があるので注意すること。指定時間以前の入館はできない。
 (9)当日の合格者発表は行わない。後日各地連宛に合格者通知をするので、審
 査終了後は速やかに退館のこと。
 (10)貴重品／弓具類は各自の責任で管理し、忘れ物の無いよう注意すること。

15. そ の 他 (1)登録手続きは愛知県連が行なうので、各地連は合格者の全弓連登録料をまと
 めて上記12.振込先へ振込むこと。また、登録料の未払者は合格棄権とみなす。
 <注> 各地連諸経費は各自で所属地連事務局に規定額を納入すること。
 (2)審査申込書に記載される個人情報の利用目的について、審査申込書の提出
 により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとします。
 ①審査名簿ほか関係資料への記載(氏名、所属地連、年齢、既得の段位及び
 認許年月、その他特記事項)
 ②立順表への記載(氏名、所属地連)
 ③審査結果報告として、加盟団体長宛文書及び本連盟機関誌・ホームページ
 への掲載(氏名、所属地連、既得の段位)
 ④上記に関して同意を得られない場合には、本人の要求に基づき公開の停止
 を要求することができる。

以 上